

公益社団法人 日本天文学会 臨時代議員総会議事録

日時： 2018年2月12日（月曜日、祝日） 13時30分～15時00分

場所： 東京大学理学部1号館11階1109室（東京都文京区本郷）

出席代議員： 寺澤、土居、中川、相川、柴田、林（左絵子）、馬場、渡部（以上7名）

観山、百瀬、大向、河合、草野（以上 Zoom 参加5名）（また、委任状13名、議題1に対して議決権行使5名）

欠席代議員： 縣、犬塚、太田、櫻井、佐藤、杉山、林（正彦）、牧島、松下、嶺重、山田、吉田、青木、大朝、岡村、奥村、海部、小久保、須藤、田村、常田、戸谷、望月（以上24名）

伊王野・山下庶務理事、早野・柴田会計理事、佐藤事務長が出席した。柴田一成会長、土居副会長、望月広報担当理事、大向研究奨励賞委員長は代議員を兼任している。

I. 確認事項など

議事に先立ち、出席代議員が12名（うち zoom 参加5名）、議長委任状が13件、合計25件で定足数を満たし、本会が成立することが確認された。

また定款に基づき、以下のとおり議長と署名人の確認がなされた。

議長：柴田一成

署名人：柴田一成

II. 議題（本代議員総会では報告に先立って議題から進めることとした）

II-1. 2017年度研究奨励賞受賞者について（資料2、大向）

前回(2018/1/20)の代議員総会で再審議となった井上氏の推薦理由が説明され細かな文言の修正のち、全会一致（出席議員(Zoom 出席含む)、委任状、議決権行使者）で承認された。

II-2. 会費細則の変更について（資料3、早野）

前回(2018/1/20)の代議員総会において会費に関する細則について、付則3.として「平成29年度および平成30年度については、第3条に定める正会員の延滞料を1400円とする」ことが議決されたが、昨年末から議決した1月20日までに、100名近くの会員に対し1700円での滞納金の案内を出してしまっていたことが判明した。この議決を行った日以降に対して新しい延滞料を適用した場合は不公平となり、遡って適用すると返金作業が発生するため、平成29年度については減額しない変更について提案があり、II-1 議案に対する議決権行使者を除く全会一致で承認された。

II-3. 2018年度事業計画について（資料4、山下）

前回(2018/1/20)の代議員総会において承認された2018年度事業計画について、代議員総会の項目において代議員数が40名のところ41名と記載されていたことが判明したため、その訂正について提案があり、II-1 議案に対する議決権行使者を除く全会一致で承認された。

III 報告

III-1. 天文教育普及賞内規について（資料 5、土居）

前回(2018/1/20)の代議員総会において報告された天文教育普及賞内規について、代議員総会では最終版ではない資料が間違っって配布されたことが報告され、改めて最終版が配布された。

III-2. 代議員総会の電磁的開催について（佐藤事務長）

前回(2018/1/20)の代議員総会において代議員総会も理事会と同様電磁的決議ができないかとの質問に対し、佐藤事務長が内閣府に問い合わせたところ、「実際に開催するという事実が必要であり、出席できない代議員は電磁的な議決権の行使ができる。電磁的な議決権の行使も（委任状と合わせて）開催に関わる出席数にカウントできる」との回答があったことが紹介された。

2018年2月12日

議長・署名人： 柴 田 一 成 印